

チャペル週報

No.4

2016.5.2 ～ 5.6

兄弟愛をもって互いに愛し、
尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。
(ローマの信徒への手紙12章10節)



タンバス記念礼拝堂(神戸三田キャンパス)

関西学院宗教センター

関学レインボーウィークにころをよせて

榎 本 てる子

5月16日より西宮上ヶ原・西宮聖和キャンパスで、5月23日より神戸三田キャンパスで関学レインボーウィークが始まります。去年は、レインボーフラッグが上ヶ原校内の目立つところに立てられていました。今年もきっと歩いているとレインボーフラッグに気づくと思います。

レインボーフラッグっていったい何の象徴なのでしょう？このレインボーフラッグは1970年代、アメリカのカリフォルニア州でレズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー（LGBT）の尊厳と権利運動そして多様性社会の実現の象徴として始まり、現在では世界各国で用いられています。現在使われているレインボーフラッグは、6色のカラーで出来ており、各色には意味があるそうです。赤はいのち、オレンジは癒し、黄色は太陽、緑は自然、青は平穏/調和、そして紫は精神だそうです。オリジナルにはピンク（セクシュアリティ）とターコイズ（芸術/マジック）もあったそうです。

レインボーフラッグを掲げることは、LGBTの人達のプライドを守り、そしてその人達の存在を支援するという意味があります。

私は、長年HIV陽性者の方々のカウンセリングに関わってきました。HIV陽性者の方の中には、ゲイ（同性愛）の方もおられます。その方々と関わる中で、自分自身が同性を好きである事を家族や友人に話すことで拒絶されたり、関係が疎遠になっていく事を怖れ、長い間自分の事を隠しながら生きてきた人の痛みを知りました。10代で電気ショック療法（現在はおこなわれていません）を受けて同性愛をなおそうと努力した時の苦しみを話す方、自分自身を「異常」「病气」と思い、自分を「処刑」したいと話される方など、自分自身を窒息させながら秘密を隠して生きる辛さを経験してきた人達の物語に出会ってきました。

自分のセクシュアリティについて人に話すことを“Coming out of the Closet”（クロゼットから出ていく）と言います。言えないことを持ち続けて抑圧された世界に生き、その抑圧に耐えきれなくなりどうにか解放されたいと思う人は、自らのセクシュアリティを明らかにできずに苦しんでいる人だけではありません。セクシュアリティだけでなく、自分自身についてずっと人に隠していたことを人に話すのは、誰でも勇気のいることです。大切な事を話せ、安心して悩みを分かち合える社会をみんなで創造していける機会になればと願います。

（神学部准教授）

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

5月2日(月) 神 聖歌隊による音楽礼拝
経 上ヶ原ハビタット-RIN-の働きを覚えて
人 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
聖和 聖書物語「天国へつづくかいだん」
理 前 川 裕(宗教主事)

5月3日(火) 神 シリーズチャペル「平和を創る」 浅 野 淳 博(神学部教授)
文 宗教総部によるチャペル
社 KG Spiritとは④ Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
法 上ヶ原ハビタット
経 ペンテコステを覚えて 舟 木 譲(宗教主事)
商 山 本 俊 正(宗教主事)
国 讃美歌に親しむ 聖歌隊
聖和 梶 原 直 美(教育学部宗教主事)
理 前 川 裕(宗教主事)
総 小 池 洋 次(総合政策学部教授)

5月4日(水) 神 春季神学野外ゼミナール礼拝
社 混声合唱団エゴラド
法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen(missionary)
経 音楽チャペル ハンドベルクワイア
商 山 本 俊 正(宗教主事)
人 村 上 陽 子(人間福祉学部准教授)
国 平 林 孝 裕(宗教主事)
聖和 梶 原 直 美(教育学部宗教主事)
理 前 川 裕(宗教主事)
総 村 瀬 義 史(宗教主事)

5月6日(金) 院 打 樋 啓 史(社会学部宗教主事)
神 グリーククラブによる音楽礼拝
文 English Chapel Andreas Rusterholz(chaplain)
人 嶺 重 淑(宗教主事)
理 前 川 裕(宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40
5月6日(金) 昇天日(5/5)を覚えて

ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
中 道 基 夫(神学部教授)

●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。どなたでもお気軽にご参加ください。

5月9日(月)「おいしいチャペル」ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)10:35～11:05

*ランバスチャペルアワー委員会は、共にチャペルをつくる学生を募集しています。

興味のある方は、吉岡記念館事務室・宗教センターに声をおかけください。

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門を入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月11日(水)関西学院大学混声合唱団エゴラド

5月12日(木)関西学院グリーククラブ

5月19日(木)関西学院聖歌隊

5月23日(月)関西学院交響楽団 管楽アンサンブル

5月26日(木)関西学院バロックアンサンブル

5月30日(月)関西学院交響楽団 弦楽アンサンブル

6月1日(水)関西学院ハンドベルクワイア

6月6日(月)関西学院大学応援団総部 吹奏楽部

6月9日(木)関西学院ゴスペルクワイア Power Of Voice

いずれも12時50分～13時20分

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

主 題:「ペンテコステを覚えてー「熊本地震」を覚えるー」

5/12(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

5/19(木) 山本 俊正(キリスト教と文化研究センター長)

5/26(木) 舟木 譲(宗教総主事)

●オルガン音楽の泉 2016 Spring semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第9回 5月25日(水) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

第10回 6月16日(木) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第11回 6月28日(火) 松原 晴美(桃山学院大学オルガニスト)

第12回 7月8日(金) 山本 真希(りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニスト)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

●タベの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごすタベの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第1回 5月26日(木)18:30～20:00

第2回 6月30日(木)18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:タベの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書が必要)であればどなたでも利用できます。希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。